

令和7年伊勢市観光客実態調査 第4期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和7年伊勢市観光客実態調査 第4期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和7年11月15日(土) 9:30～16:30/晴

令和7年11月16日(日) 9:30～16:30/晴

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉

- ・404サンプル

〈留意事項〉

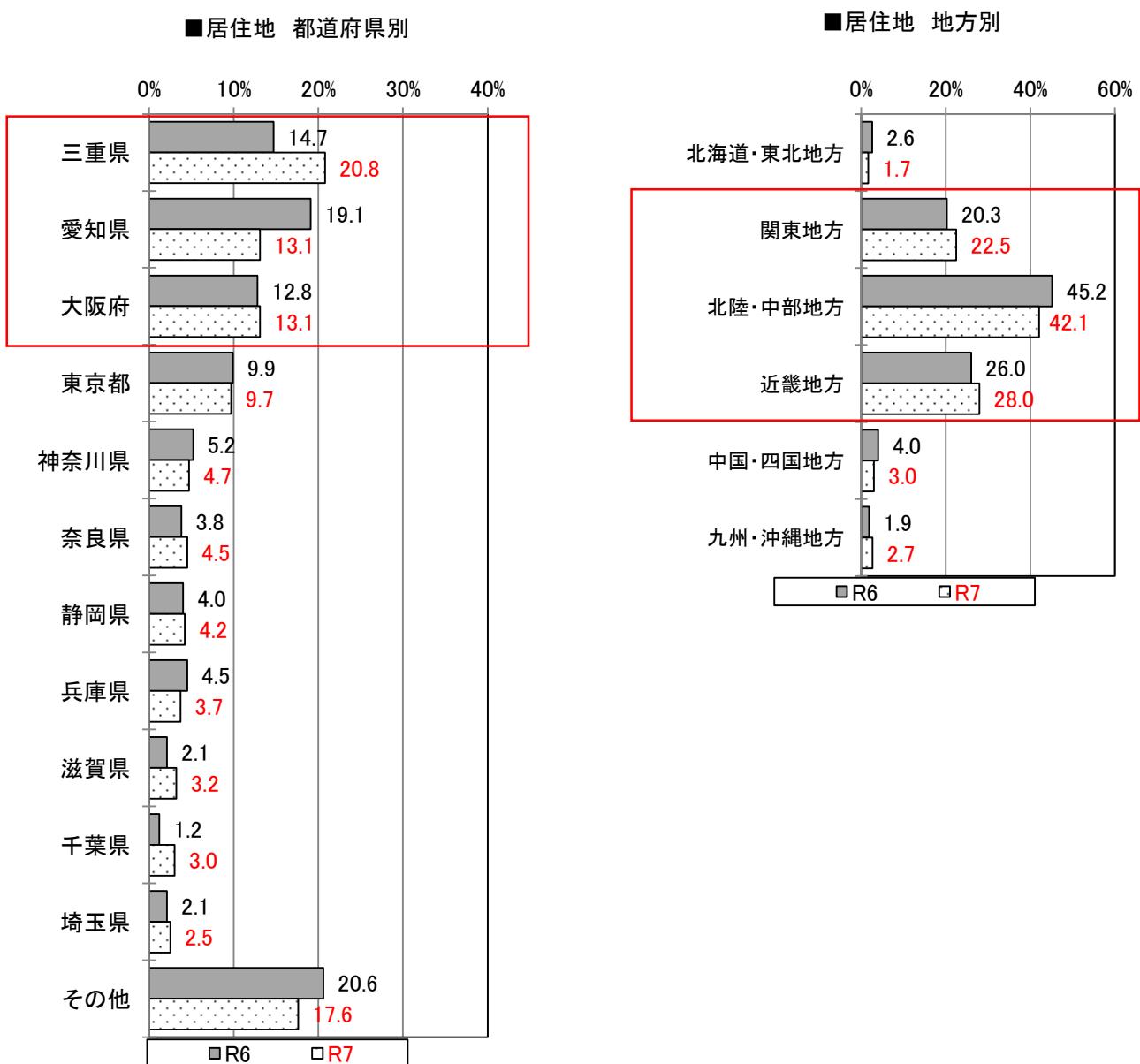
- ・本資料の作成は、令和7年伊勢市観光客実態調査第4期速報値を用いています
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・令和6年との比較は、第4期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方及び関東地方の順となっているが、「三重県」、「愛知県」及び「大阪府」に続き、「東京都」や「神奈川県」などの関東からの来訪も多い。
- ・同行者の種類はR6年と比べて「夫婦」、「家族（両親と）」、「家族（子どもと）」、「家族（三世代）」、「友人」で増加している。

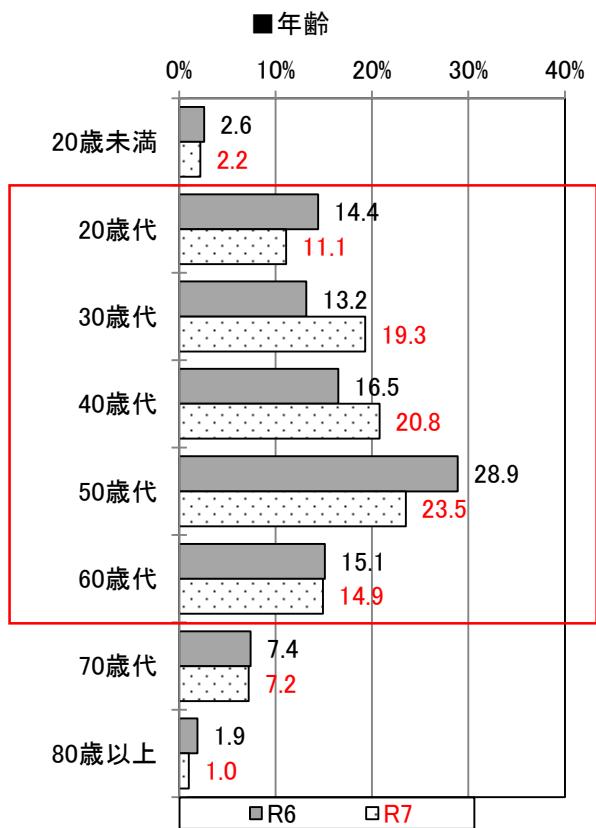
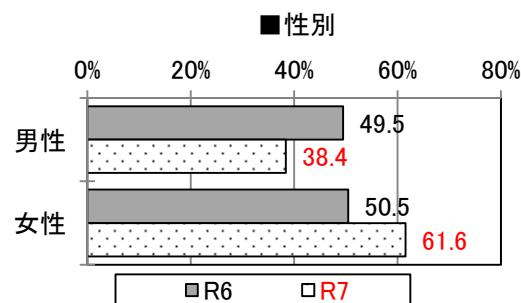
居住地については、都道府県別では「三重県」が20.8%と最も高く、次いで「愛知県」が13.1%、「大阪府」が13.1%となっています。R6年と比べて「三重県」、「千葉県」、「滋賀県」、「奈良県」、「埼玉県」、「大阪府」及び「静岡県」が増加しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が42.1%と最も高く、次いで「近畿地方」が28.0%、「関東地方」が22.5%となっています。R6年と比べて「関東地方」、「近畿地方」及び「九州・沖縄地方」が増加しています。



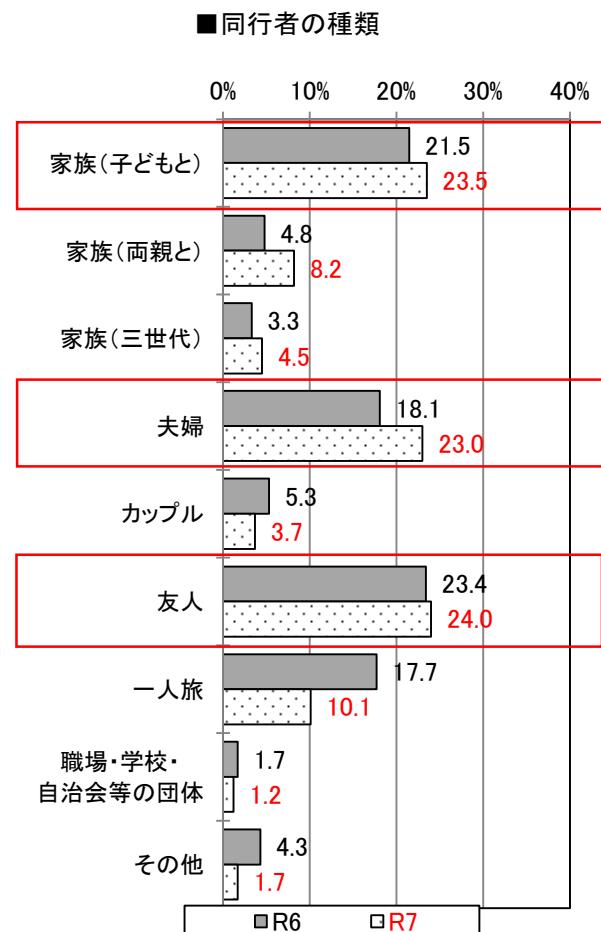
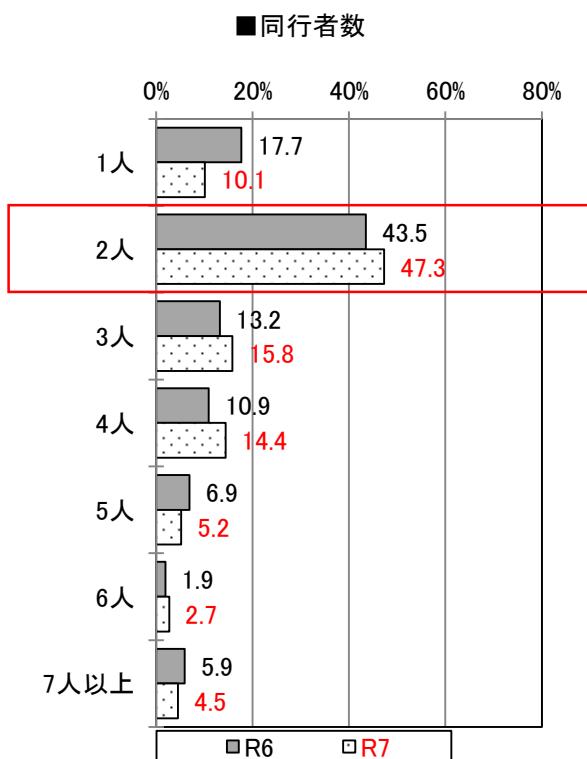
性別については、「女性」が 61.6%、「男性」が 38.4%となっています。

年齢については、「50 歳代」が 23.5%と最も高く、次いで「40 歳代」が 20.8%、「30 歳代」が 19.3%、「60 歳代」が 14.9%、「20 歳代」が 11.1%となっています。



同行者数については、「2人」が47.3%と最も高く、次いで「3人」が15.8%、「4人」が14.4%、「1人」が10.1%となっています。R6年と比べて「2人」、「4人」、「3人」、「6人」が増加しています。

同行者の種類については、「友人」が24.0%と最も高く、次いで「家族(子どもと)」が23.5%、「夫婦」が23.0%、「一人旅」が10.1%となっています。R6年と比べて「夫婦」、「家族(両親と)」、「家族(子どもと)」、「家族(三世代)」、「友人」が増加しています。



2. 旅行行程

- ・宿泊数（伊勢市内）は1泊が最も多く9割近くを占めている。
- ・利用交通機関については、半数以上が自家用車・バイクで来訪している。
- ・伊勢市以外の訪問地は、R6年に比べて伊勢市以外へ滞在しない観光客が増加している。

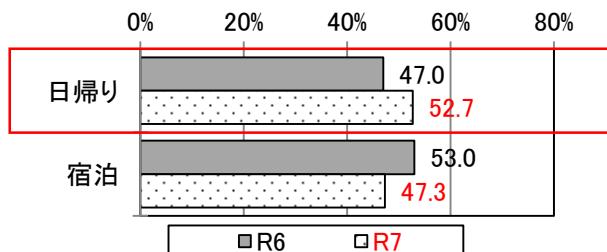
宿泊の有無については「日帰り」が52.7%、「宿泊」が47.3%となっています。R6年と比べて「日帰り」が増加しています。

旅行全体の宿泊数¹については、「1泊」が73.0%と最も高く、次いで「2泊」が21.2%となっています。

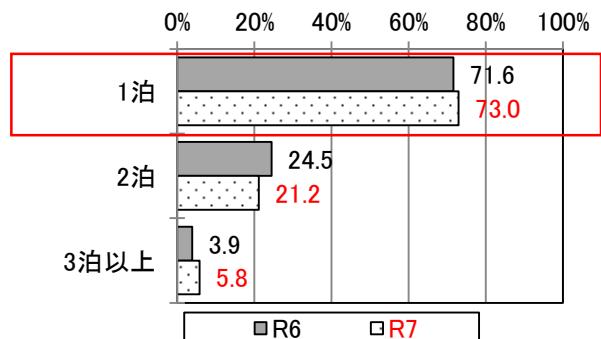
伊勢市内の宿泊数²については、「1泊」が87.5%と最も高く、次いで「2泊」が11.4%となっています。

伊勢市外の宿泊数³については、「1泊」が79.5%と最も高く、次いで「2泊」が15.7%となっています。

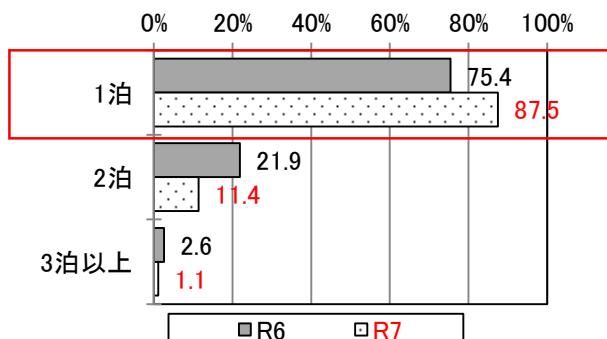
■宿泊の有無



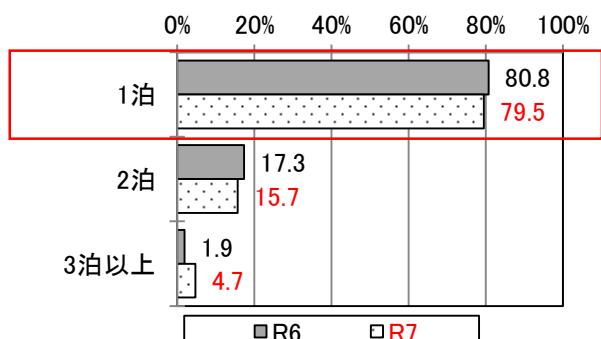
■宿泊数(旅行全体)



■宿泊数(伊勢市内)



■宿泊数(伊勢市外)



1 「宿泊数（旅行全体）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客を対象とする

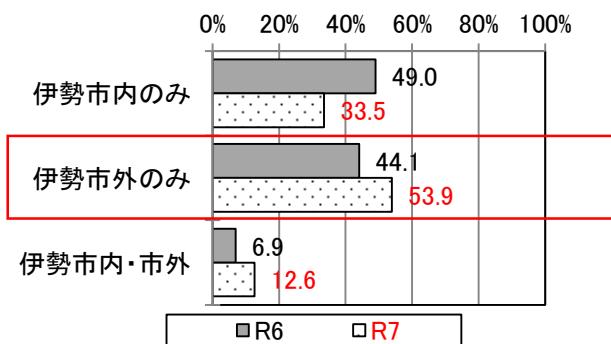
2 「宿泊数（伊勢市内）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

3 「宿泊数（伊勢市外）」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市外に宿泊した観光客を対象とする

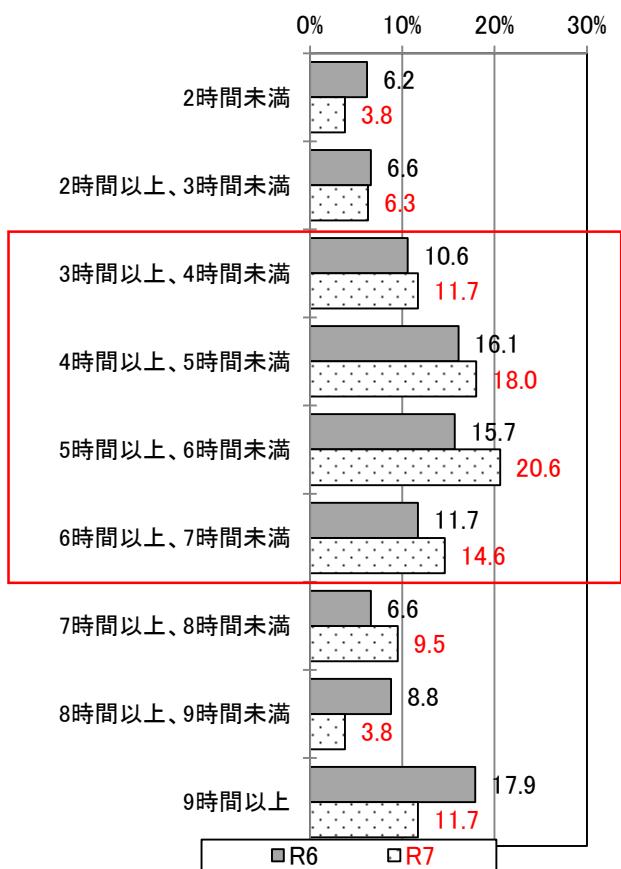
宿泊場所⁴については、「伊勢市外のみ」が53.9%と最も高く、次いで「伊勢市内のみ」が33.5%、「伊勢市内・市外」が12.6%となっています。R6年と比べて「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客が増加しています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間⁵については、「5時間以上、6時間未満」が20.6%と最も高く、次いで「4時間以上、5時間未満」が18.0%、「6時間以上、7時間未満」が14.6%、「3時間以上、4時間未満」が11.7%、「9時間以上」が11.7%となっています。『6時間未満』の滞在が60.4%で、日帰り客の約半数が6時間未満の滞在となっています。

■宿泊場所



■日帰り客の伊勢市の滞在時間



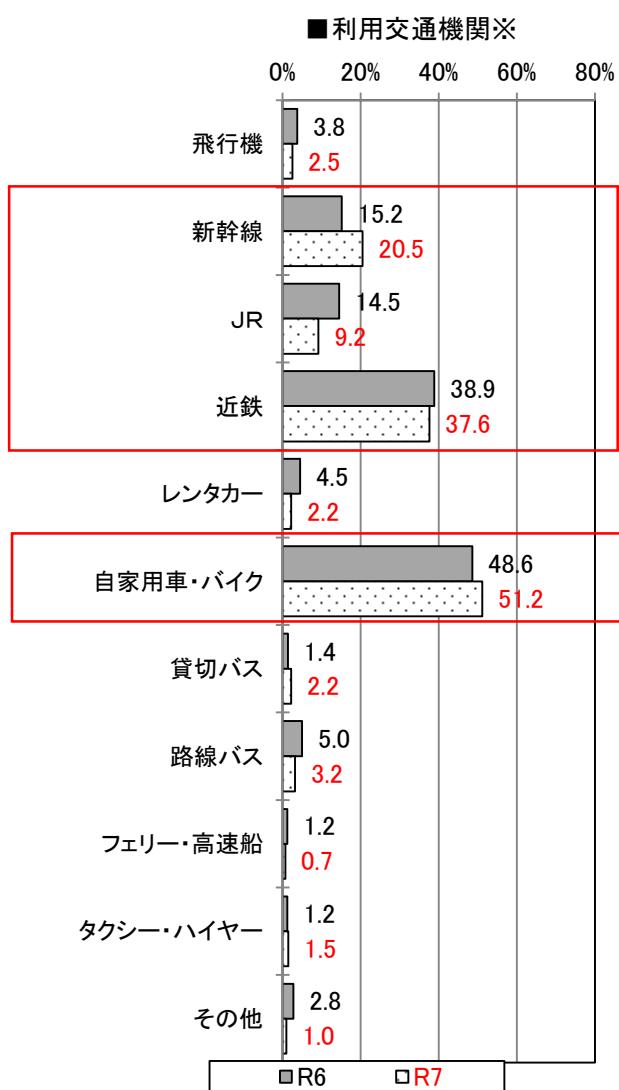
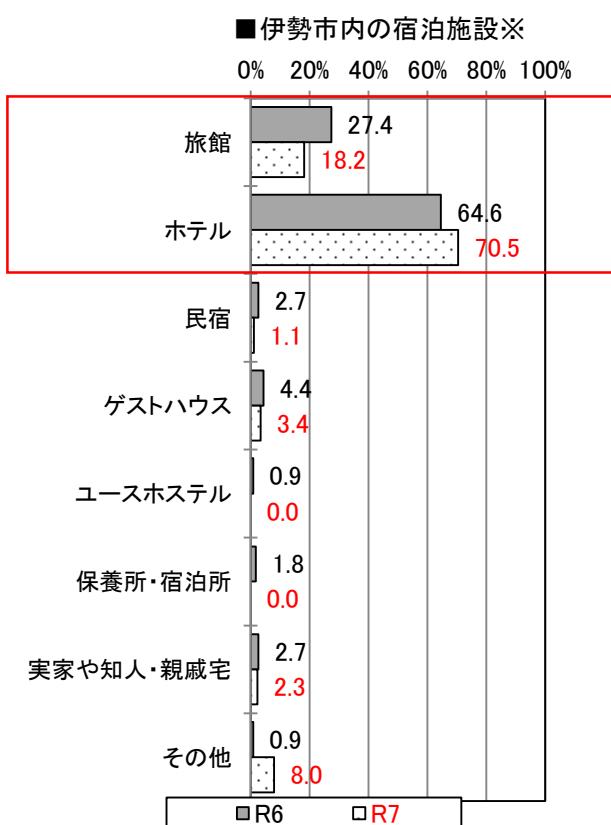
4 「宿泊場所」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

5 「日帰り客の伊勢市の滞在時間」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

伊勢市内の宿泊施設⁶については、「ホテル」が70.5%と最も高く、次いで「旅館」が18.2%となって います。R6年と比べて「ホテル」が増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が51.2%と最も高く、次いで「近 鉄」が37.6%、「新幹線」が20.5%となっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。



6 「伊勢市内の宿泊施設」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

伊勢市以外に訪れた観光地については、「なし」が 64.6% と最も高く、次いで「鳥羽」が 12.9% となっています。R6 年に比べて伊勢市以外へ滞在しない観光客が増加しています。

※複数回答のため各項目の合計が 100% を超えております。



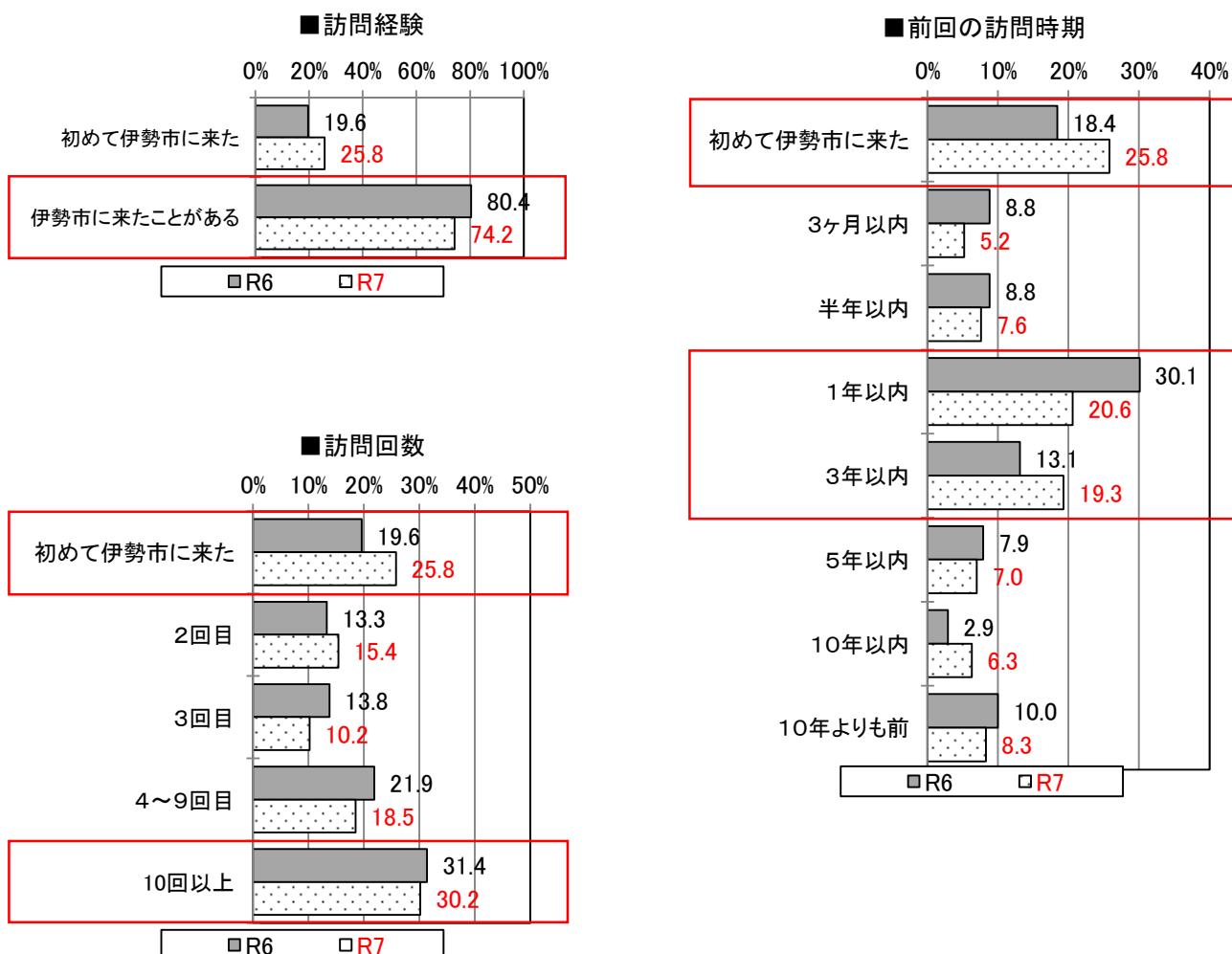
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが3割以上と最も多くなっている。

訪問経験⁷については、「伊勢市に来たことがある」が74.2%と最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が25.8%となっています。R6年と比べて「初めて伊勢市に来た」が増加しています。

訪問回数⁸については、「10回以上」が30.2%と最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が25.8%、「4~9回目」が18.5%、「2回目」が15.4%、「3回目」が10.2%となっています。

前回の訪問時期⁹については、「初めて伊勢市に来た」が25.8%と最も高く、次いで「1年以内」が20.6%、「3年以内」が19.3%となっています。約半数の観光客が3年以内に再訪問しています。

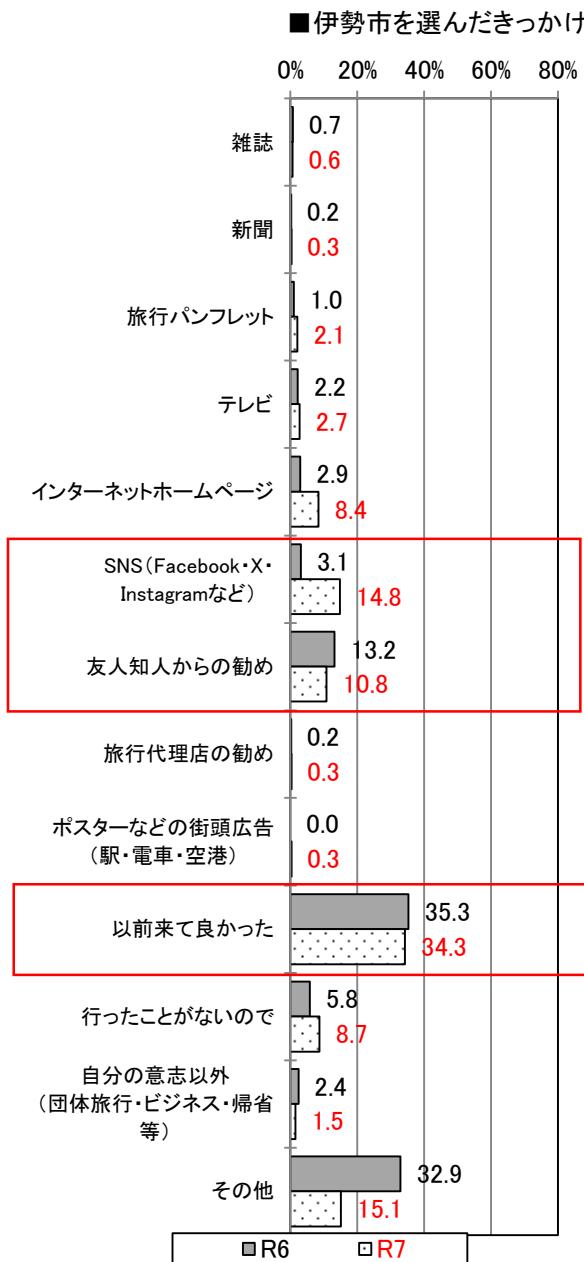


7 「訪問経験」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

8 「訪問回数」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

9 「前回の訪問時期」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

伊勢市を選んだきっかけ¹⁰については、「以前来て良かった」が34.3%と最も高く、次いで「SNS (Facebook・X・Instagramなど)」が14.8%、「友人知人からの勧め」が10.8%となっています。R6年と比べて「SNS (Facebook・X・Instagramなど)」、「インターネットホームページ」、「行ったことがないでの」、「旅行パンフレット」、「テレビ」、「ポスターなどの街頭広告（駅・電車・空港）」、「新聞」及び「旅行代理店の勧め」が増加しています。



10 「伊勢市を選んだきっかけ」は、問1の居住地で「伊勢市」と回答していない観光客を対象とする

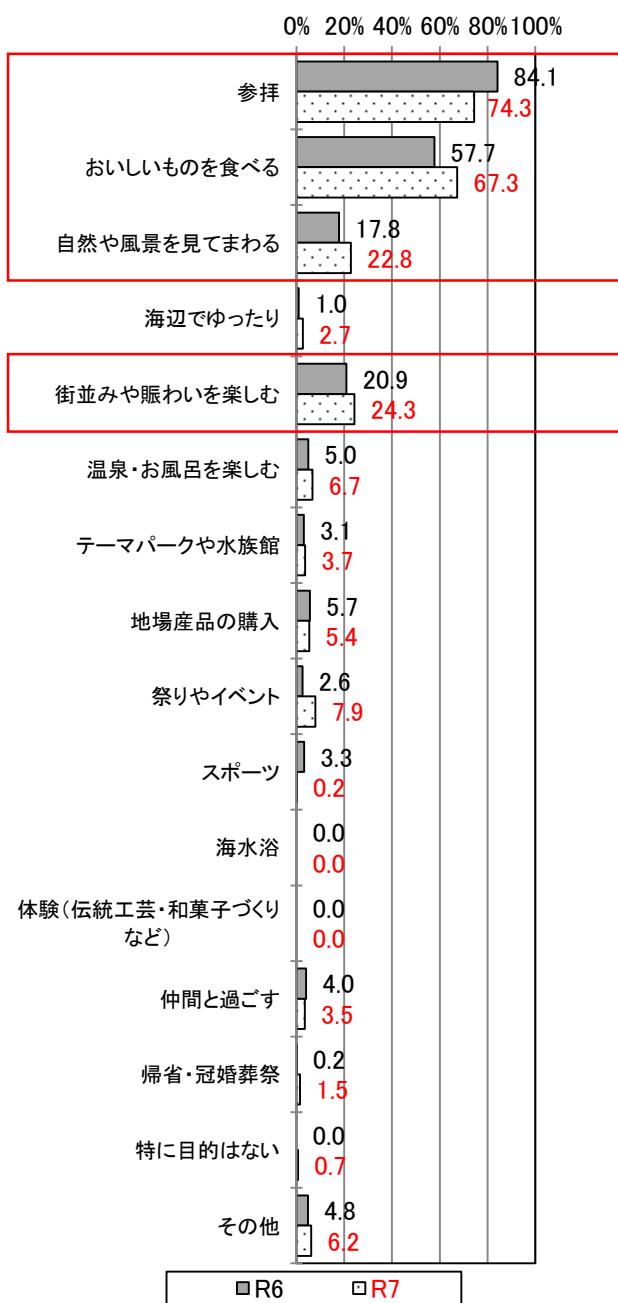
4. 観光目的地

・「おいしいものを食べること」、「祭りやイベント」、「自然や風景を見てまわること」等がR6年より多くなっている。

旅行目的については、「参拝」が74.3%と最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が67.3%、「街並みや賑わいを楽しむ」が24.3%、「自然や風景を見てまわる」が22.8%となっています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。

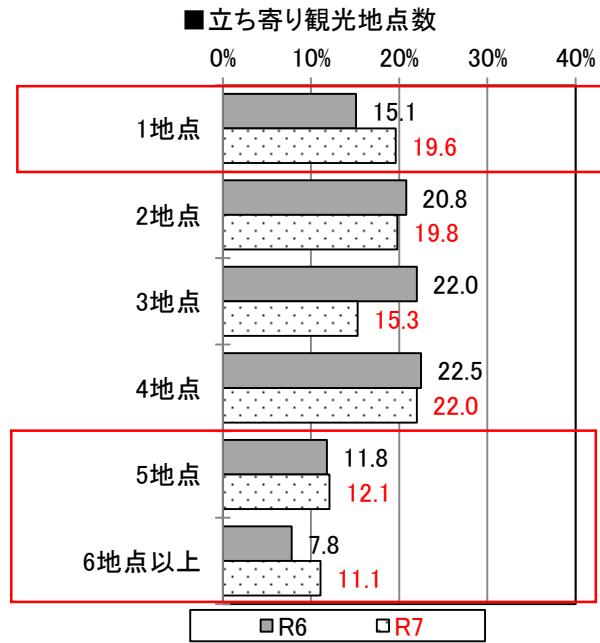
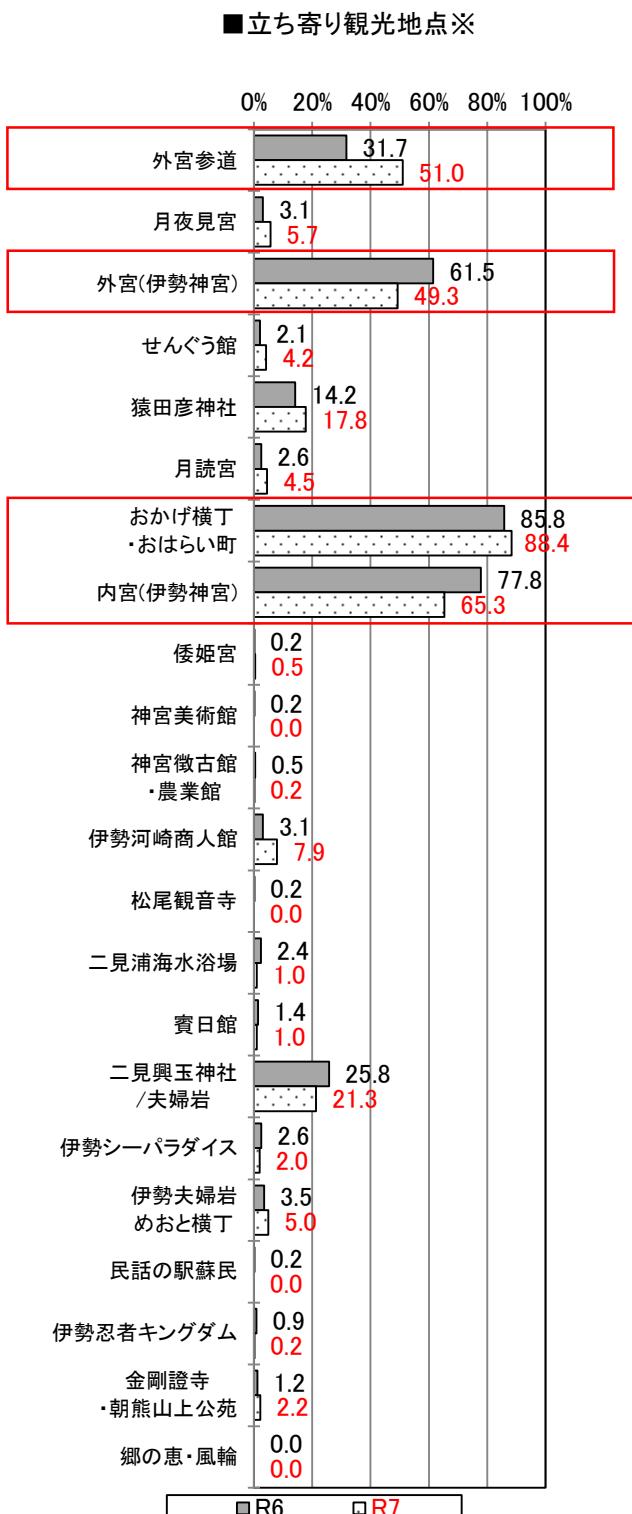
■旅行目的※



立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が88.4%と最も高く、次いで「内宮(伊勢神宮)」が65.3%、「外宮参道」が51.0%、「外宮(伊勢神宮)」が49.3%、「二見興玉神社/夫婦岩」が21.3%、「猿田彦神社」が17.8%となっています。

立ち寄り観光地点数は、「4地点」が22.0%と最も高く、次いで「2地点」が19.8%、「1地点」が19.6%、「3地点」が15.3%、「5地点」が12.1%、「6地点以上」が11.1%となっています。R6年と比べて「1地点」、「6地点以上」及び「5地点」が増加しています。

※複数回答のため各項目の合計が100%を超えております。

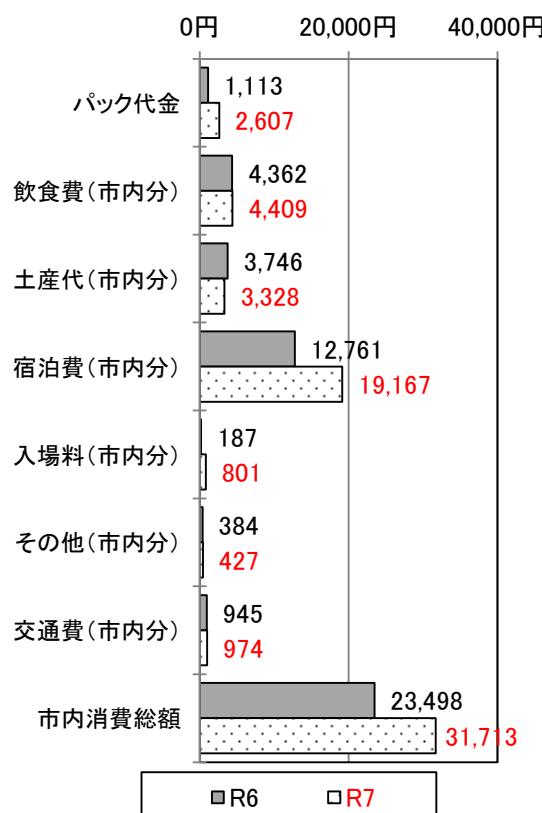


5. 平均消費額

- ・全体の市内平均消費総額は R6 年より増加している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R6 年より増加している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R6 年より増加している。

全体の市内平均消費総額¹¹は 31,713 円で、R6 年と比べて「土産代」以外が増加しています。

■全体(0 円を含む)

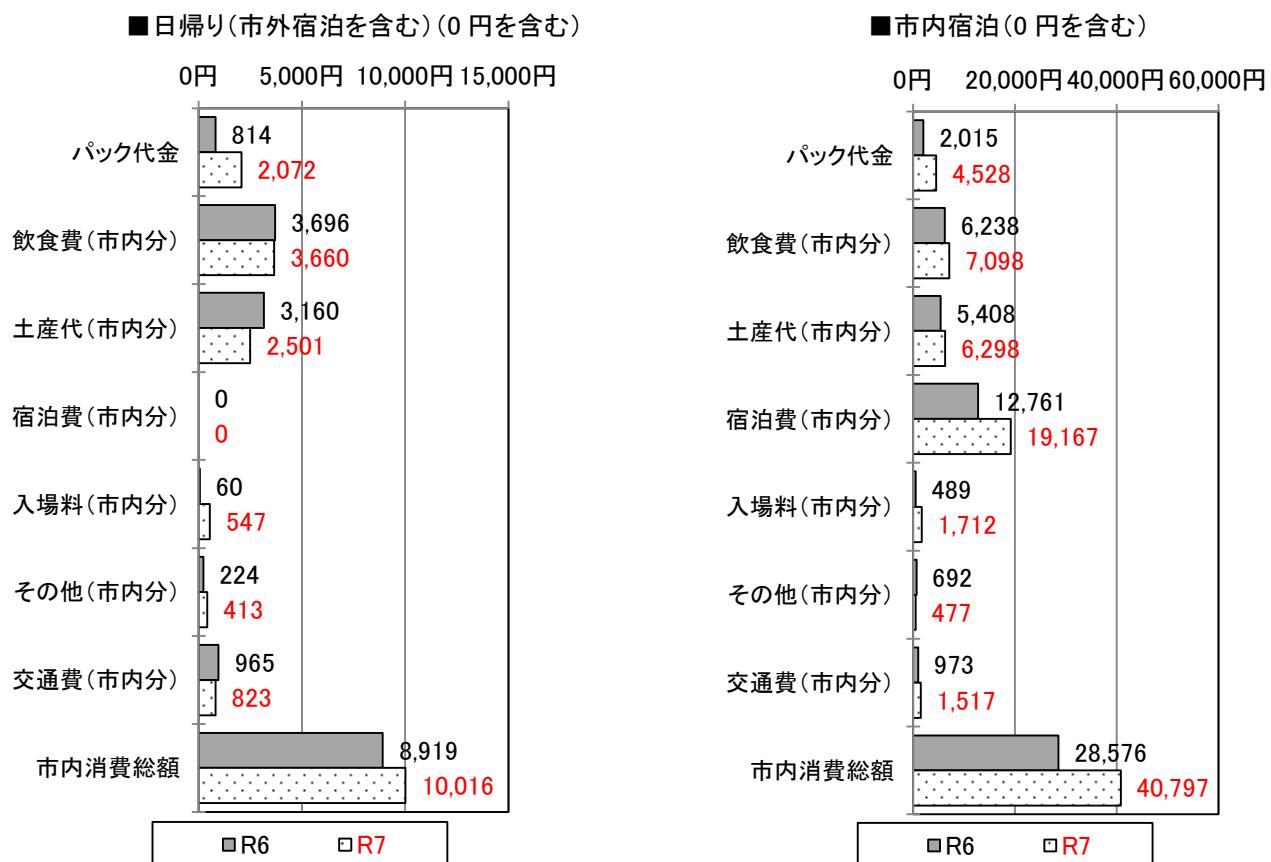


11 「市内平均消費総額」に含まれる「パック代金《市内分》」は「パック代金《市外分を含む》」の 20 %として算出
「宿泊費（市内分）」は、問 3 の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

日帰り（市外宿泊を含む）¹²の市内平均消費総額は10,016円で、R6年より増加しています。

市内宿泊¹³の市内平均消費総額は40,797円で、R6年より増加しています。

R6年と比べて、日帰りでは、「パック代金」、「入場料」及び「その他」が増加しており、市内宿泊では「その他」以外が増加しています。



12 「日帰り（市外宿泊を含む）」は、問3の旅行行程で「日帰り」と回答した観光客と、「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊していない観光客を対象とする

13 「市内宿泊」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、伊勢市内に宿泊した観光客を対象とする

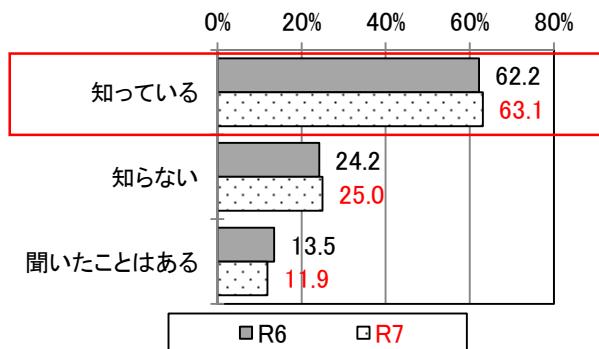
6. 神宮式年遷宮、お木曳行事の認知度

- ・神宮式年遷宮の認知度（「知っている」 + 「聞いたことはある」）は70%以上となっている。
- ・お木曳行事の認知度（「知っている」 + 「聞いたことはある」）は50%以上となっている。

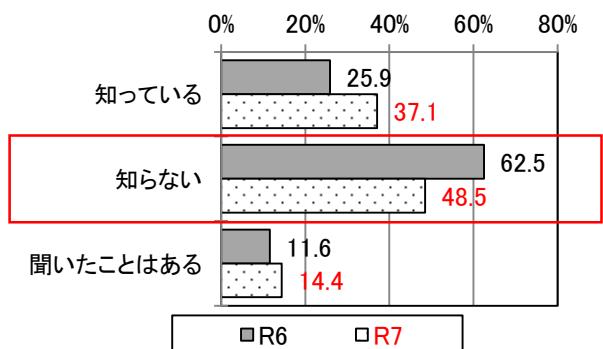
神宮式年遷宮については、「知っている」が63.1%、「知らない」が25.0%、「聞いたことはある」が11.9%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は70%以上となっています。

お木曳行事については、「知らない」が48.5%、「知っている」が37.1%、「聞いたことはある」が14.4%となっています。「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた認知度は51.5%となっています。

■神宮式年遷宮の認知度



■お木曳行事の認知度



7. 伊勢市観光の満足度

・満足度はすべての項目でR6年より高くなっている。

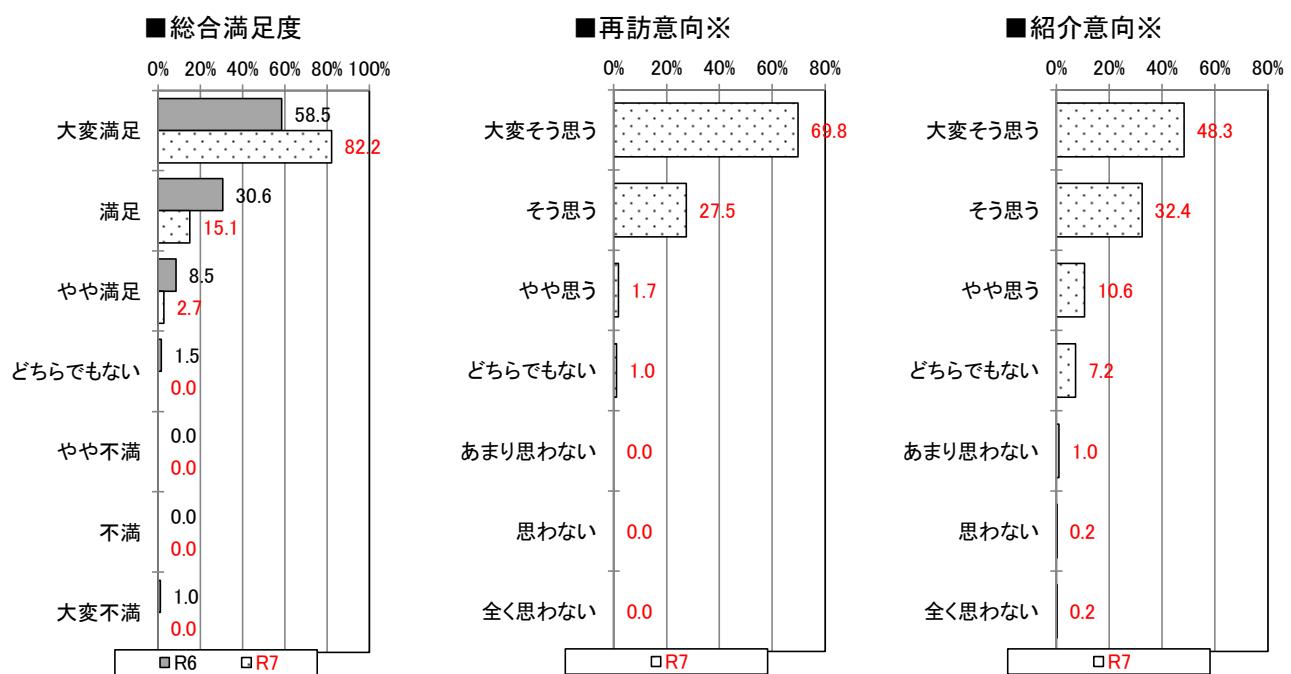
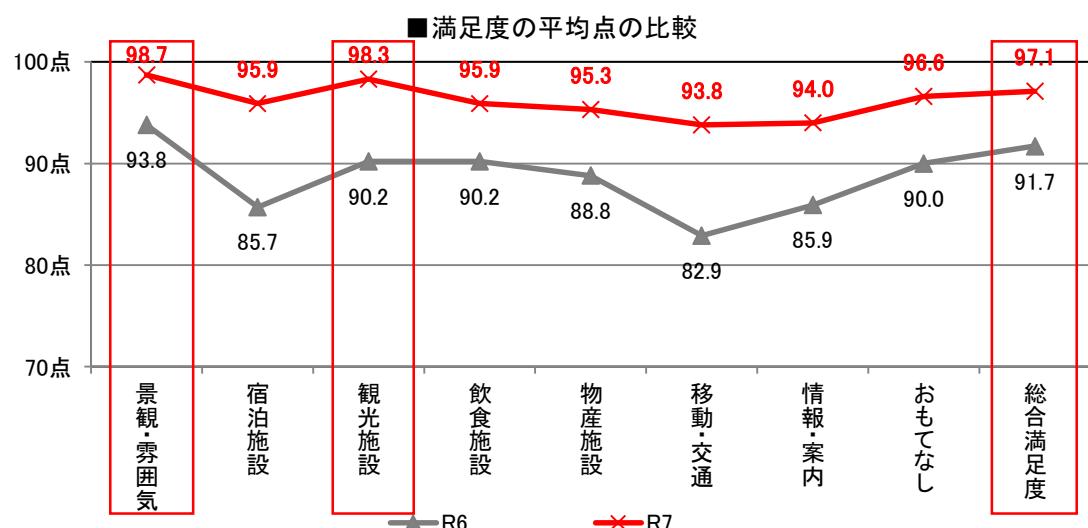
伊勢市観光の満足度¹⁴を100点満点に換算し比較すると、「景観・霧囲気」が98.7%と最も高く、次いで「観光施設」が98.3%、「総合満足度」が97.1%、「おもてなし」が96.6%、「宿泊施設」が95.9%、「飲食施設」が95.9%、「物産施設」が95.3%、「情報・案内」が94.0%、「移動・交通」が93.8%となっています。R6年と比べてすべての項目で高くなっています。

総合満足度は「大変満足」「満足」を合わせて97.3%となっています。

再訪意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて97.3%（参考値：令和6年度調査：「訪れたい」98.8%）となっています。

紹介意向については、「大変そう思う」「そう思う」を合わせて80.7%となっています。

※「再訪意向」は、選択肢を細分化、「紹介意向」はR7年より追加された設問のため、過去の比較はありません。



14 「伊勢市観光の満足度」は、問12の「満足度」で「利用しない」と回答していない観光客を対象とする

また、「伊勢市観光の満足度」の内、「宿泊施設」は、問3の旅行行程で「宿泊」と回答した観光客の内、

伊勢市内に宿泊した観光客を対象とし、「宿泊場所」が「実家や知人・親戚宅」及び「車中泊」の宿泊者を除いて算出